

SCIENCE PLANTER



VOL. 16

ポスト人間中心へ向かうけものみち

講師



稲村 徳州 先生

(九州大学芸術工学研究院)

デザインは常に変化しているダイナミックな生き物です。そして今まさに転機を迎えています。プロダクトデザイン、インタラクションデザイン、UXなどでは馴染み深い「人間中心のデザイン」(HCD)という考え方は、一人ひとりの人間にフォーカスを当て、良いモノを生み出すために大きく貢献してきました。そして今もデザインを学ぶ上で中核的なものとして位置づけられています。

ですがモノのデザインからコトや仕組みのデザインへとより広い領域を対象とするデザインが台頭してきています。社会のありかたまで視野を広げた新しいデザインの世界とどのように向き合えばいいのでしょうか？

ポスト人間中心のデザインとはどのようなものかを探る時間にしたいと思います。

2012年、ロイヤル・カレッジ・オブ・アート大学院大学スクールオブデザイン、インペリアル・カレッジ・ロンドン工学部イノベーションデザインエンジニアリング科・ジョイントダブルマスター・修士。オークランド大学バイオエンジニアリングインスティテュート・プロジェクトエンジニアなどを経て、2017年より現職。

専門は、イノベーション手法、デザインエンジニアリングなど。学際的なアプローチからイノベーションを起こす仕組みの研究、国際的な連携を通じて、サステナブルな価値を生み出す関係を構築する教育・研究プロジェクトに注力している。

日にち: **2019. 3. 6 Wed.**

時間: **14:00 - 15:00**

場所: 芸術工学図書館1F AIVEA

★お問合せ: 芸術工学図書館 情報サービス係
TEL: 092-553-9490
EMAIL: toshokan@design.kyushu-u.ac.jp

SCIENCE PLANTERとは

サイエンスカフェ形式の気軽な雰囲気でのセミナーです。芸工の教員や学生が行っている研究を紹介し、新たな興味の「芽」を育むことをコンセプトとしています。

